

【文教厚生委員会 決算審査の様子】



に、出産前後の家事育児に家族の協力を得ることが難しいと思われる方には、積極的に事業の利用申請を促していきます。

学校生活支援事業

**問** 支援を要する生徒児童は、それぞれの状況に合わせた必要な支援が受けられていますか。また、学校生活支援員の配置人数は適切であると考えていますか。

**答** 就学先や支援内容については、教育支援委員会にて個別に検討することとしていますが、最終的には保護者の希望を優先しており、状況

に応じて必要な支援を実施しています。

学校生活支援員の配置人数については、支援員の増員を求める声を現場から聴いていますが、人員を増やし続けることには限界があるため、今以上に教員や支援員の資質向上にも取り組んでいく必要があると考えています。

建設産業委員会

諸証明事務事業

**問** 窓口で発行する証明書の経費単価と、コンビニ交付での経費単価はどのようですか。

**答** システム費等の算出は難しいため、含めずに計算すると、令和3年度は、270円程度です。コンビニ交付は、人件費を除いて算出すると、470円程度です。なお、コンビニ交付については、証明書発行枚数が増加するほど、経費単価は減少します。

地域振興券事業

**問** 事業を実施した結果、見えてきた課題はありますか。

**答** 各事業所が地域振興券を活用して次につながる取

組みを企画してもらえよう、取組み事例の紹介等を積極的にすべきだったと思います。今後、類似の事業を行う場合は、市民の意見も聞きながら、電子化も検討する必要がありと考えています。

道路維持修繕事業

**問** 道路の破損が原因の道路管理瑕疵に起因する事故を防ぐために、令和3年度にどのような取組みを行いましたか。

**答** 半田市を7か所に分け、職員が2人1組で、月2回ずつ、道路パトロールを行っています。月2回のうち1回は徒歩によるものとし、きめ細かいパトロールができるよう心掛けています。側溝蓋のがたつきや、車止めの破損等を重点的に点検しています。

JR武豊線連続立体交差化事業

**問** 高架化の空間活用について、市民、事業者等にアンケートを実施したことですが、結果はどのようですか。

**答** 市民アンケートでは、商業施設の設置ニーズが大

きく、半田小学校、港本町付近では、教育施設や、福祉施設を設置を希望する声もありました。回答があった事業者のうち、約45%が、高架下空間の活用に携わりたい意向であることがわかりました。

半田運河周辺整備事業

**問** 人道橋の整備について、どのような効果がありましたか。

**答** 景観の出前事業を行っている半田小学校の児童からは、「よく利用する」「便利になった」との声があります。周辺企業の方が、喜んでおり、橋の清掃活動を始めら

【建設産業委員会 決算審査の様子】



れています。この橋を起点に、さらに周辺のまちづくりが進んでいけばと考えています。

決算認定に係る 討論

鈴木健一議員

一般会計歳入歳出決算では、地方税滞納整理機構負担金個人番号カード交付事業などを理由に反対します。国民健康保険事業特別会計は、法定外繰り入れを行うことを求めます。

介護保険事業特別会計は、基金を取り崩す事を求めます。後期高齢者医療保険料特別会計は、制度自体に反対する立場から反対します。

